

三河安城駅周辺パワーアップ再生プロジェクト実践業務委託審査要領

1 選定委員会の設置

- (1) 三河安城駅周辺パワーアップ再生プロジェクト実践業務委託に係る公募型プロポーザル方式実施要領第7「優先交渉権者の決定に係る審査」は、安城市プロポーザル方式試行要領第7条に基づき、都市整備部長を委員長とする選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置し、審査を行います。
- (2) 選定委員会の委員は、都市整備部次長、都市計画課長、公共施設カラーコーディネート会議座長、健幸=SDGs 課公民連携係職員とし、委員長を含む5名で審査します。

2 審査対象

業務提案書及び業務担当者によるプレゼンテーションを審査対象とします。

3 プレゼンテーションの実施方法

- (1) プレゼンテーションは、「三河安城駅周辺パワーアップ再生プロジェクト実践業務委託に係る公募型プロポーザル方式実施要領」の様式3に記載のある配置予定技術者のうち管理技術者が実施します。
- (2) 審査時間は提案20分以内、質疑10分以内とします。
- (3) 参加者は管理技術者を含め、業務担当者とし、3名までとします。
- (4) 審査当日に使用する機器は安城市で準備します（プロジェクター、スクリーン、PC等。パワーポイントを使用する場合はUSB等にデータを格納して持参してください。）。
- (5) 現時点で対面を想定します。社会情勢に応じ、ウェブミーティングによる審査となる場合があります。

4 審査における評価基準及び配点

別表「評価基準」のとおりとします。

5 審査方法

- (1) 選定委員会の各委員が、評価基準に基づき、各提案についてそれぞれ審査を行います。
- (2) 委員ごとに評価し、その合計点が高い順に順位をつけ、第1位とした委員を最も多く獲得した事業者を優先交渉権者の候補者、2番目に多く獲得した者を次点者として選定します。
- (3) ただし、同数の場合は、各委員の合計点を集計した点数（総合計点）がより高い者を候補者、他方を次点者とします。
- (4) 総合計点も同数の場合は、今回の見積価格がより低い者を候補者とし、次に低い者を次点者とします。
- (5) なお、候補者が辞退した場合、又は候補者がその資格を喪失した場合は、次点者を候補者とします。

別表：評価基準

区分	評価項目	評価の視点	配点
技術点	実施方針・実施体制 実施方針の 的確性 (三河安城 マチナカ協 創地区の課 題整理に関 する事項)	① <u>三河安城マチナカ協創地区における課題が整理されているか。</u>	5
		② <u>三河安城マチナカ協創地区における課題解決上有すべき視点(仮説)がよく検討されているか。</u>	
		③ <u>まちづくりの進め方について、基本的な考え方が示されているか。</u>	
	④ <u>③について、新しいまちづくりのモデル都市の取組概要と一致し、また向上されるものとなっているか。</u>		
	⑤ <u>③について、三河安城マチナカ協創地区都市再生整備計画(まちなかウォークアブル推進事業)と一致し、また向上されるものとなっているか。</u>		
実施方針・実施体制 スケジュールの実現性 (三河安城 マチナカ協 創地区の課 題整理に関 する事項)	① <u>現在の活動者の動向などに配慮されたスケジュールとなっているか。</u>	10	
	② <u>1年でなく、都市再生整備計画の計画期間(5年)を想定したスケジュールとなっているか。</u>		
	③ <u>新しいまちづくりのモデル都市の実践期間(3年)を想定したスケジュールとなっているか。</u>		
実施方針・実施体制 実践の実現性	① <u>業務目的を達成するために必要な組織体制(役割分担)が示されているか。</u>	10	
	② <u>業務目的を達成するために必要な組織体制(役割分担)のうち、人員配置及びその構成が現実に遂行できる内容となっているか。</u>		
業務提案内容	マチナカプレイスメイキングの運営管理の実現性	① <u>長期的視点にたって大きな方向性が提案されたものか。</u> ② <u>短期的視点にたって提案されたものか。</u> ③ <u>本制度の運営管理に当たり、事務局の役割が検討されているか。</u>	10
	つかう.meetの会議運営管理の実現性	① <u>長期的視点にたって大きな方向性が提案されているか。</u> ② <u>短期的視点にたって会議における今年度の目標が提案されているか。</u> ③ <u>今年度あるべき会議の進め方が具体的に例示されているか。</u> ④ <u>会議における事務局の役割が検討されているか。</u>	20

		つかう.meet 主体の社会 実験支援の 実現性	① <u>長期的視点</u> にたつて <u>大きな方向性</u> が提案されているか。 ② <u>短期的視点</u> にたつて <u>今年度の目標</u> が提案されているか。 ③ <u>今年度あるべき社会実験（つかう.meet での共同活動）</u> が具体的に例示されているか。 ④ <u>社会実験（つかう.meet での共同活動）における事務局の役割</u> が検討されているか。	15
	プレゼン		① 説明が理解しやすく説得力があるか。 ② 質問に対する回答が適切か。 ③ 業務に対して <u>積極性</u> が感じられるか。	10
価格点	見積書	提案に対し、 <u>コストが適正</u> であるか。 ※最低見積価格／当該業者の見積価格×20点		20
合計				100